

## ライブ配信 追加質問

6/27 のライブ配信時には多くのご質問をありがとうございます。  
配信時にお答えのできなかったご質問の演者による回答になります。

### 「ステロイド再考する」の総合討論

#### ・質問 01:29 PM

ご講演ありがとうございました。車の追突事故で座席から落下し脳震盪？で元気食欲消失を起こした症例がありました。最初はマンニトールによる脳圧低下を図りましたが、数日症状が改善せずステロイドを低用量で使用し改善した症例がありました。ステロイド使用のタイミングに悩んだのですが、一時診療施設における脳圧低下の目安について何かアドバイスがあれば教えていただきたいです。

#### ・質問 2 02:14 PM

上記の車の追突症例を質問した匿名視聴者です。ご回答内容に変化があるか分かりませんが、追加で症例の詳細を記載します。チワワ、元々エコーにて脳室拡大（確か VB ratio=20%程度）がありました。（神経症状の既往歴なし）元気食欲消失の他に数日間振戦、流涎がありました。お手数をお掛けしてしまい申し訳ありません。よろしく願いいたします。

### 金園先生のご回答

程度問題ですし症例ごとに実際の状況を見て判断するのが大切であると思いますが、一般的に元気消失は急性の頭蓋内圧上昇を示唆する症状として多いものではないように思います。震えや元気消失の原因としては軽度の外傷性脳損傷や疼痛などが考えられるような印象です。頭蓋内圧上昇を示唆する症状は、病態（主に急性 vs. 慢性）によって大きく異なります。一般的に急性の方がわかりやすく、意識レベルの低下が必発だと思います。一方で慢性経過の症例はより不明瞭な症状が多く、元気消失/食欲不振、軽度の意識障害や間欠的な中枢性前庭障害などが比較的多く認められます。

#### ・質問 3 01:41 PM

クリプトコッカスの話ですが、皮膚炎などの別の疾患でステロイドを慢性投与の可能性はあると思います。

→この質問はチャットで金園先生が回答されました

「言葉が足りず失礼いたしました。脳内感染の話でお答えいたしました。」

#### ・質問 4 01:48 PM

そのような場合も、クリプトコッカスの場合は診断後 2 週間程度でステロイドを休薬した方が良いということですね？

### 金園先生のご回答

私は皮膚や鼻のクリプトコッカスは治療いたしません、病態の変化が可視化されやすいため脳内病変よりも怖さは和らぐと思います。が、長期間に及ぶステロイド剤の使用はやはり問題になるのではないかと思います。